

第 30 回日本体外循環技術医学会九州地方会冬季セミナー開催報告

第 30 回日本体外循環技術医学会九州地方会冬季セミナー

世話人 松本 一志

この度、令和 7 年 1 月 25 日(土)に第 30 回日本体外循環技術医学会九州地方会冬季セミナーを福岡県北九州市の JCHO 九州病院にて開催いたしましたのでご報告いたします。

今セミナーは、先人達が創り上げてきた技術や思考を継承しつつ、新しい考え方を積極的に取り入れていく機会となるセミナーを目指し“不易流行”というテーマを掲げました。第一線で活躍する皆様に有益なセミナーとなるよう運営スタッフ一同準備させていただきました。

特別講演では JCHO 九州病院 副院長 心臓血管外科の徳永滋彦先生に「人工臓器治療の落とし穴」と題したテーマでご講演頂きました。徳永先生には人工臓器学会より出版された著書の内容を一部お話し頂き、様々な事例や経験、最近の動向や考え方など大変興味深く拝聴させていただきました。

教育講演では株式会社セカンドハート 代表取締役 CEO の石田幸広先生に「プレゼンテーションの真実」というテーマでご講演頂きました。今後の学会発表や業務に活かせるようノンテクニカルスキルであるプレゼンテーション技術を学べる機会を設けました。『大変勉強になり、今後の発表やスライド作成に活かしていきます』と聴講者からお褒めの言葉をいただきました。

シンポジウムでは「となりの心筋保護」というテーマで心筋保護に焦点をあてました。6 名のシンポジストに各御施設の心筋保護の考え方や取り組み、組成や投与間隔、遮断解除後の立ち上がりの状況等についてご発表いただきました。各施設の特徴や違いについて学び、新しい発見ができた良い機会となりました。

また、QR コードを用いた質問と司会の堤様、紺屋本様のオリジナリティ溢れる質問を軸にディスカッションを行いました。心筋保護に関する考え方や様々な意見があり、大変有意義な 120 分間となりました。

情報交換会には 55 名の方にご参加いただき、横の繋がりをより一層広げていただける良い機会になりました。また、九州地方会の仲の良さが感じられる会となり大盛況で終了いたしました。

今セミナーは北九州での開催でしたが、九州内外から多くの皆様にご来場いただきました。参加者総数は 86 名(正会員 54 名、非会員 32 名)となり、セミナーを盛会のうちに無事終える事ができました。これもひとえにご参加いただいた皆様とご協力を賜りました協賛企業の皆様のお力添えによるものと深く感謝致します。また、セミナー運営にあたり産業医科大学病院よりスタッフ派遣等多大なご協力をいただきました。不慣れな点や行き届かない事も多くあったかと思いますが、皆様と共にセミナ

一を作り上げていく過程は、私にとって大きな財産となりました。
本当にありがとうございました。

次回の第50回日本体外循環技術医学会九州地方会大会は大分県が舞台です。また第31回日本体外循環技術医学会九州地方会冬期セミナーは熊本の地で開催されます。是非、多くの皆様のご参加、引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

特別講演 「人工臓器治療の落とし穴」



講師：徳永 滋彦 先生



司会：松村 考志 様

教育講演 「プレゼンテーションの真実」



講師：石田 幸広 先生



司会：松本 一志 様

メーカープレゼンテーション



司会：入江 潤 様



【1】テルモ株式会社 様



【2】リヴァノヴァ株式会社 様



【3】泉工医科工業株式会社 様



【4】平和物産株式会社 様

シンポジウム



司会：堤 善充 様・紺屋本 哲也 様



【1】村田 龍平 様



【2】石井 義和 様



【3】古川 冨次郎 様



【4】大塚 千明 様



【5】新蔵 康浩 様



【6】東舟道 志乃 様



討論の様子



村田 龍平 様・石井 義和 様



古川 冴次郎 様・大塚 千明 様



新蔵 康浩 様・東舟道 志乃 様



会場の様子

次期大会告知



第 50 回九州地方会大会大会長 溝口 貴之 様

運営スタッフ

